

# 團結せよ!!! 一萬五千の從業員諸君!

一、四千五百の職首は目前に迫つて来た  
二、殘留者の日收は三割減を斷行する

泣いても笑つても四千五百の兄弟姉妹の、職首は目前に迫つて来た、軍備整理に依る特別手當は發表せられたけれども、月收は僅つて支給されるのか、日給に依つて支給されるのか、當局は未だに確定した發表をしない、不待要領な請負制度を撤廢して常備給とすることに對しても、更に誠意ある回答をなし得ない、特別手當以外に勤続手當を支給せよと言ふのに、何等の回答はない、若し『月收で支給しないとしたら』『常給制に改正しないとしたら』『勤続手當を給與しないとしたら』俺達は泣き入るであらうか、否な俺達の團結の威力は社會の輿論に訴へ、誠意なき當局をして賠償せしむるまでのことだ、よりよい要求條件の貫徹を期さうとする從業員諸君は、總ての感情を一掃して、諸君の最愛の家族のために、老若男女を問はず團結せよ。

俺だけは職首されないから、組合に加盟する必要がない、又運動にも参加する必要がないと云ふ人達があるならば、それは大なる間違である、見よ横暴なる當局は、殘留從業員の日給三割減を期すべく、既にその準備にかゝつてゐる、見よ今度の各工場の工銀を甚だしきは三割、少なきも一割二分の減少した、その爲めに道具の或工場の如きは二日間の總休業をした、その結果、三割減を取消した事實もある、要するに、殘留從業員諸君に、日給の三割減を斷行しよう云ふ事は、當局者の豫期してゐる處である。

職首は近頃、殘留者の月收は減少する、これ等の最善の解決方法は全從業員諸君の團結だ、諸君團結せよ正義は最善の勝利者だ、關東聯合會の活如も愈々これから、迅速な陸軍當局をして賠償せしめ、そして俺達の要求の貫徹を期せ。

官業勞動 總同盟 關東聯合會 (東京文堂印)